

事務所通信 リソース

8月号 VOL. 110



安心が私たちの商品です

税理士法人 中央総合会計

■ 旭川事務所 〒070-0037
旭川市7条通13丁目 59 番地 4
TEL: 0166-25-4131
FAX: 0166-25-4132
E-mail: cyuou@csk-i.com
URL: <http://csk-i.com>

■ 北見事務所 〒090-0023
北見市北 3 条東 2 丁目 14 番地
TEL: 0157-24-8866
FAX: 0157-24-6108
E-mail: cyuou-kitaimi@mocha.ocn.ne.jp

■ 相続税相談センター
税理士法人 中央総合会計内相談室
TEL: 0166-25-4139

※このリソースは当事務所のホームページに掲載されています



「ザンギリ頭をたたいてみれば文明開化の音がする」。有名なこのフレーズが流行したのは明治初頭。西洋文化を積極的に取り入れた明治政府は、文明開化の一環として明治4年8月9日に「散髪脱刀令」を發布しました。これで武家社会の象徴だった「マゲ」から「ザンギリ頭」へ。明治維新は文化面でも革命的だったのですね。

暮らしに深くかかわっている関税のお話

2019年2月1日に発効されたEPA（日欧経済連携協定）により関税の削減や撤廃がありました。これに伴い欧州連合（EU）からの豚肉やワイン、チーズなどの輸入が前年同月に比べて大幅に伸びました。

関税は歴史的には古代都市国家における手数料に始まり、幾多の変遷を経て今日では「輸入品に課される税」として定義されています。かつては他の税金と同様に国家の財源として重要な位置を占めていましたが、経済活動のグローバル化によって国家の財政規模が巨大になると財源調達としての意義は小さくなり、現在では「国内産業の保護」という機能がのほうが重要となっています。それは、関税が課せられるとその分だけコストが増加し、国産品に対して競争力が低下するからです。

例えば、これまでフルボトルサイズの一般的なワインでは最大約94円、スパークリングワインでは一律約137円の関税が課されていましたが今回、これが撤廃されました。チーズも29.8%の関税率がEPA発効直後には27.9%となり、さらに段階的に下がっていきます。



こうしたことにより価格の低下が見込まれ、消費者の利益になります。一方で輸入の拡大で私たち北海道の国内生産者からは不安の声が出ています。自分達には縁遠いものに見える関税ですが、地域や日々の暮らしに深くかかわっていますね。

【退職のご挨拶】

私事で大変恐縮ではございますが、一身上の都合により7月31日をもって(税法)中央総合会計を退職することになりました。

これまで皆様には一方ならぬご愛顧を頂き心より感謝しております。本当にありがとうございました。ここで培った経験は、私の人生にとって大変貴重な財産となりました。この経験と知識を今後も活かしていくことが皆様への恩返しになると信じ、頑張っていきたいと思っています。

今後とも変わらぬご支援のほどをお願い申し上げます。

浜口 真代

今月の教えてキーワード【ダイナミックプライシング】

需要と供給に合わせた価格を動かさせることで、需要が集中する季節や時間帯は価格を高くして収益の最大化を図りながら需要をコントロールします。需要が減少する季節や時間帯は価格を低くすることで需要を喚起します。航空料金、宿泊料金などでは以前からありましたが、最近では電気料金やスポーツの観戦チケットなどでも導入が始まっています。

市場に関する各種データをAIが分析し、リアルタイムで価格を決める仕組みも整いつつあります。

【笑顔で施す】

その会社に時々やってくるコピーメンテナンスの青年は、女性社員たちのアイドル的存在です。青年が「おはようございます」と元気な声で会社のドアを開けると会社全体が明るい雰囲気になりオフィスにいる女性社員たちが寄ってきて、あれこれ話しかけ始めます。

そして夏なら冷たい麦茶を、冬なら温かいコーヒー等をすすめ、お菓子を出したりするのだとか。この様子を見ていた男性社員が「別にカッコイイわけでもないのに、なんで彼ばかりモテるのかねえ」などと拗ねてみせると、女性社員は「あんなにニコニコされたら、こちらもちもち良くなりもっと喜び顔が見たいって思うじゃない」。

お釈迦(しゃか)様の教えのひとつに「布施行」があります。自分の持っているお金や物を与える事により、執着心を捨てるという行(ぎょう)です。布施と聞くと、お金や財物を施す事を思い浮かべますが、お金や財産がない人が出来る布施の内の一つが人に対して笑顔で優しく接するという「和顔施(わがんせ)」です。誰に会っても笑顔と優しい表情を見せることで相手の心が和みます。それが自分に反映



してさらに優しい表情になりこの循環が周りに良い影響を与え会社(地域社会)が幸せな気持ちになります。いつもニコニコしていれば、それだけで施しになるということです。コピーメンテナンス青年が愛されているのは、和顔施をしていたからなのでしょう。

しかし大人の場合、自然には中々笑顔にはなれません。逆によっぽど気を付けていないと不機嫌な顔(本人は真面目な顔、真剣な表情とと思っている事が多い)になっているのではないのでしょうか。いつもニコニコ、笑顔でいられるのは相当な努力の結果の場合が多いと思います。悲しいことや辛いことがあっても、とりあえず鏡の前で笑顔の練習をしてみる事です。心がダメなら形で整える。たとえ能力が低かったり、ハードワークが出来なくても職場の仲間のため、そして社会のために、誰もがすぐできるのが和顔施です。

税理士法人 中央総合会計 井内 敏樹

平凡は妙手に勝る

今を生きる！ 先人の言葉

将棋界から初めて文化功労者に選ばれた大山康晴の言葉。奇をてらつことなく基本の手を着実に積み重ねていったほうが、最終的には勝利につながるものだろう。

【サイレント・プレス】

現役医師である南杏子氏の終末期医療の在り方を問う医療ミステリーです。大学病院から左遷された主人公が終末期医療の大切さに気付き、脳梗塞の父の最期にある決断を下します。

どのような生き方を望むのかを考えさせられる一冊です。

